

1/14

二十歳の門出を祝う成人式  
希望溢れる新成人334人が出席



新成人を代表して成人証書を受け取る小濱朋子さん

「成人の日」の1月14日、市総合福祉センターで「平成20年小松島市成人式」が開かれ、明日に向け希望に燃える新成人の門出を祝いました。

小松島市で今年、成人を迎えられたのは462名（男235名、女227名）。そのうち334名が式典に出席。

式典開始前の会場では、久しぶりに再会した友人と会話したり、晴れ姿を写真におさめたりする光景がいたるところで見られました。

式典では、新成人代表の小濱朋子さん（神田瀬町）に成人証書が手渡された後、稲田市長が「成人の日を迎えこれからは何事に



新成人を代表して謝辞を述べる石川賢司さん

のまにか時間は過ぎ去る。悔やむことのないようそれぞれがもつ時間を大切にし、その時々を精一杯完全燃焼してほしい」と激励。この後、大和市議会議長、

おいても大人の自覚をもって責任ある行動に心がけてほしい。そのためにさまざまな経験を積むとともに確かな情報を得て、物事を多面的にとらえ自らの判断基準をもつことが必要。周囲にとらわれない確固たる自分をつくるってほしい。また若いと油断しているといつ

1/17

震災時の通信確保  
無線情報伝達訓練

阪神淡路大震災のような大規模災害の発生時に、迅速な情報伝達と通信網の確保を図ることを目的に1月17日、小松島消防本部と小松島市アマチュア無線連絡協議会（森本孝会長）が合同で非常通信訓練を行いました。

この訓練には、消防署員や消防団員、アマチュア無線連絡協議会の会員ら約60人が参加。

同日正午に大規模地震が発生、一般回線電話や携帯電話などでの通信が不能になったとの想定で、

後藤田衆議院議員、小池参議院議員、喜田県議会議員の祝辞に続いて石川賢司さん（田浦町）が「今日のこの日を忘れることなく、成人として恥じない言動に努め、小松島市の発展を願う一市民として頑張ってまいりたい」と謝辞を述べられました。

最後に成人式の恒例記念行事「新成人の主張」が行われ、渡邊貴浩さん（和田島町）と柳生雅美さん（芝生町）が抱負を述べられました。

1/8

いつまでもお元気で  
坂田ミノリさん百歳



元気に満百歳の誕生日を迎えられた坂田ミノリさん

赤石町の坂田ミノリさんが1月8日、満百歳の誕生日を迎えられ、稲田市長や県職員らが坂田さん宅を訪れ、祝い状や記念品が贈られました。

坂田さんは明治41年生まれ。食事は毎食しっかりと食べられ、健康食品なども摂られていることでお元氣そのもの。日ごろは手押し車で近所を散歩されたり、趣味の裁縫で手作りの服や防災ずきんなどを作ったりされ、家族にプレゼントされているとのこと。



アマチュア無線連絡協議会の会員らから寄せられる災害被害情報をもとに災害状況の把握、分析をする消防署員と消防団